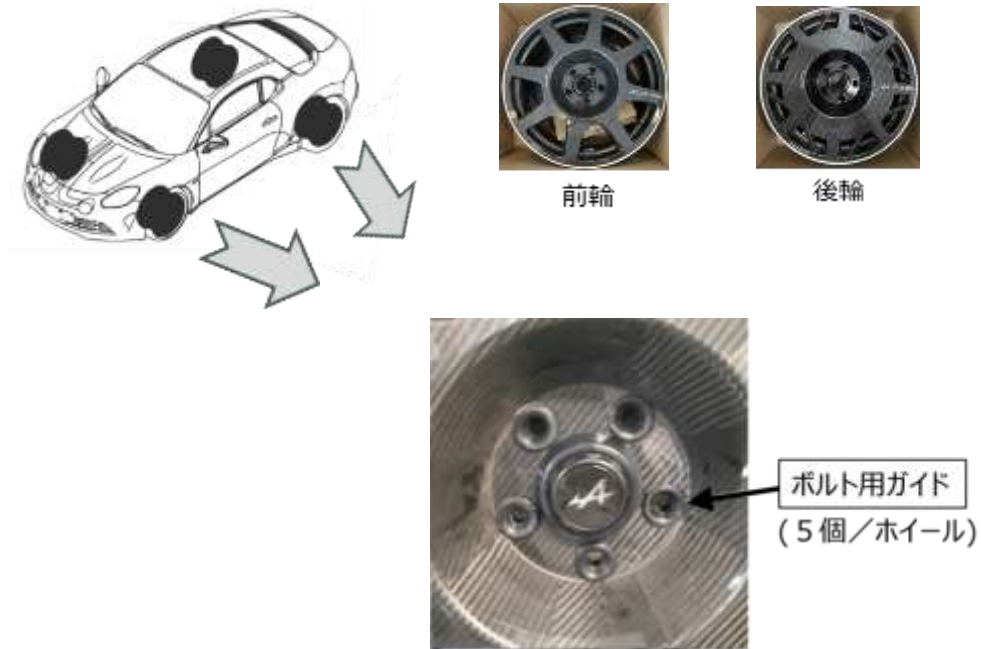


改善箇所説明図



注: は基準不適合発生箇所を示す

カーボンホイールのボルト用ガイドにおいて、設計検討が不十分なため強度が不足しているものがある。そのため、走行中の振動により当該部品に亀裂が入り、そのまま使用を続けると当該部品が破損することによりボルトが脱落し、最悪の場合、ホイールが外れるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、全ホイールのボルト用ガイドを対策品に交換する。

識別

助手席側ドアストッパー固定ボルト上面に白ペイントを塗布する。

以上